

- 問1 東京都を起点として北上し、埼玉県、茨城県、栃木県を通過した後、宮城県、岩手県を経て青森県へと至る、日本で最も長い距離を持つ国道があります。この国道のルートにおいて、栃木県と宮城県の間に位置し、東北地方の南の玄関口となっている県名を答えなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 新潟県 2. 秋田県 3. 福島県 4. 山形県
- 問2 地形図において、大規模な用水路の建設に合わせて「田」の地図記号が広範囲に分布するようになった地域があります。このような土地利用の背景にある、水田という耕作地の性質として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 排水機能を高めるために傾斜地を利用し、常に乾燥した状態を保つ必要がある。 2. 針葉樹を育てるために、自然の降水のみを利用し人の手による給水を行わない。 3. 果樹の根腐れを防ぐため、地下水位の低い土地を選んで造成される。 4. 灌漑施設を整え、米を栽培するために一定期間水をためて利用する必要がある。
- 問3 東北地方にある6つの県のうち、県名と、その行政の中心である県庁所在地名が異なっている県の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 青森県（青森市）と秋田県（秋田市） 2. 岩手県（盛岡市）と山形県（山形市） 3. 山形県（山形市）と福島県（福島市） 4. 岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）
- 問4 東北地方の太平洋側に位置する宮城県の中心都市について、その都市の機能的な特徴と行事の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 北東北の交通の要所となる中心都市であり、夏にはさくら踊りが行われる。 2. 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。 3. 日本海側に位置する県庁所在地であり、夏には竿燈まつりが行われる。 4. 内陸の盆地に位置する県庁所在地であり、夏には花笠まつりが行われる。
- 問5 山形県の日本海側に位置する庄内平野が、日本屈指の米どころとして発展した背景には、この地域特有の地形や水資源の条件があります。その背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 年間を通じて雨が極めて少なく、乾燥した気候が稲の成長に適しているため 2. 夏の間も涼やかな偏東風（やませ）が吹くことで、稲の病害虫の発生が抑えられるため 3. 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため 4. 最上川の急流を利用した水力発電により、農業用機械の電力を安価に確保できたため
- 問6 東北地方の各県の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、県庁所在地とは、各県の行政の公署が置かれている都市を指します。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。 2. 福島県の県庁所在地は郡山市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。 3. 宮城県の県庁所在地は宮城市であり、県名と県庁所在地名が一致している。 4. 東北地方のすべての県において、県名と県庁所在地名は一致している。
- 問7 日本地図において東北地方の太平洋側に位置し、県庁所在地を盛岡市とする県において、古くから砂鉄や燃料となる木炭が豊富であった背景から発展した、鉄を主原料とする鋳物の伝統的工芸品として正しいものはどれですか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. 西陣織 2. 南部鉄器 3. 会津塗 4. 天童将棋駒
- 問8 日本の東北地方における夏期の気候について述べた文として、月平均気温の分布の特徴と、その背景にある要因の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、冬の季節風の影響で積雪が多く、地表の温度が上がりにくいためである。 2. 太平洋側の気温が日本海側より低くなる。要因は、暖流である黒潮の影響で温暖な空気が供給されるためである。 3. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、対馬海流の影響で冷たい空気が停滞するためである。 4. 太平洋側の気温が日本海側より低くなる。要因は、冷涼な北東の風である「やませ」が流れ込むためである。
- 問9 東北地方の中央部を南北に約500kmにわたって走り、日本で最も長い距離を持つ山脈の名称として正しいものを選んでください。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 越後山脈 2. 北上高地 3. 出羽山地 4. 奥羽山脈
- 問10 東北地方の工業の特色を説明した資料において、半導体などの電子部品を製造する工場が、高速道路のインターチェンジ付近や沿線に集中して分布している様子が見られます。このような立地傾向が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
1. 半導体は小型・軽量で付加価値が高いため、トラックを利用した高速道路による迅速な輸送に適しているから 2. 半導体の製造には大量の輸入資源が必要なため、高速道路を通じて大規模な港湾から直接原料を運ぶ必要があるから 3. 半導体の製造には広大な敷地が必要であり、地価の高い県庁所在地を避けて高速道路沿いの広大な農地を転用したから 4. 半導体工場は騒音や振動が激しいため、住民の少ない高速道路沿いや山間部に限定して建設が許可されているから
- 問11 1980年の東北地方における水稻収穫量を平年と比較した統計資料では、青森県や岩手県などの太平洋側の地域において、収穫量が平年の半分以下になるという深刻な状況が記録されています。このような冷害が発生する主なメカニズムとして、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. 冬の間に降り積もった雪が夏まで残り、水田の温度が上がらなくなるため 2. 夏に雨がほとんど降らなくなることで、大規模な干ばつが発生するため 3. 台風の接近回数が増加し、強風と洪水によって稲がなぎ倒されるため 4. 夏の北東風が低温と日照不足をもたらし、稲の生長を妨げるため
- 問12 東北地方では、青森ねぶた祭や仙台七夕まつりといった伝統行事が重要な観光資源となっています。2024年の統計資料によれば、これらの祭りは多くの観光客を呼び込み、地域に多額の利益をもたらしています。このように、祭りの開催によって宿泊施設や飲食店、交通機関などの売上が増え、地域全体に及ぼされる経済的な波及効果を何といいますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 伝統的工芸品 2. 地産地消 3. 経済効果 4. 過疎化の抑制
- 問13 東北地方を日本海側の秋田県から太平洋側の岩手県にかけて横断する地形の断面図を想定したとき、その中央部に位置し、標高1000メートルを超える山々が連なる「脊梁山脈」を何と呼びますか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 越後山脈 2. 奥羽山脈 3. 出羽山地 4. 北上高地

答え合わせ・解説

問1	答え 3 福島県	福島県は東北地方の最も南に位置しており、関東地方と東北地方を結ぶ交通の要所となっています。日本一の長さを誇る国道4号は、栃木県から福島県に入り、その後宮城県、岩手県を経て終点の青森県へと続きます。山形県や秋田県は東北地方の日本海側に位置しており、国道4号のルートからは外れます。
問2	答え 4 灌漑施設を整え、米を栽培するために一定期間水をためて利用する必要がある。	水田で稲作を行うためには、成長の過程で大量の水を継続的に供給し、土壌に水をためる必要があります。そのため、安積疏水のような大規模な用水路（灌漑施設）を建設することで、本来は水が得にくい原野などの土地を生産性の高い耕作地に変えることが可能になります。
問3	答え 4 岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）	東北地方において県名と県庁所在地名が異なるのは、岩手県（盛岡市）と宮城県（仙台市）の2県です。他の4県（青森県、秋田県、山形県、福島県）は、すべて県名と県庁所在地名が一致しています。全国的に見ても、県名と都市名が異なるケースは入試で問われやすいため、地方ごとに整理して正確に把握しておく必要があります。
問4	答え 2 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。	仙台市は、札幌市、広島市、福岡市などと同様に、その地方全体の経済や行政を統括する「地方中枢都市」に分類されます。中央官庁の地方支分部局（出先機関）や、広域的なビジネスを展開する企業の支店が多数置かれているのが特徴です。また、観光資源としても重要な「七夕まつり」は、同市の文化的な中心性を象徴する行事です。
問5	答え 3 最上川がもたらす肥沃な土壌と、奥羽山脈などからの豊かな雪解け水が供給されるため	庄内平野は、最上川の下流に広がる沖積平野です。米作りには大量の水が必要ですが、この地域では冬の間に山に降り積もった雪が春に溶け出し、最上川などを通じて平野に潤いをもたらします。この「雪解け水」と、川が運んできた栄養豊富な土壌という自然の恵恩に加え、大規模な灌漑施設の整備といった人の努力が組み合わさり、一大稲作地帯となりました。なお、「やませ」は東北地方の太平洋側に冷害をもたらす要因であるため、日本海側の庄内平野には当てはまりません。
問6	答え 1 岩手県の県庁所在地は盛岡市であり、県名と県庁所在地名が異なっている。	岩手県の県庁所在地は「盛岡市」であり、県名とは異なります。同様に宮城県も県名と県庁所在地名（仙台市）が異なります。一方で、福島県の県庁所在地は「福島市」であり、県内最大の人口を抱える郡山市ではありません。このように「県内で最も人口が多い都市」や「有名な都市」が必ずしも県名と同じ県庁所在地であるとは限らない点に注意が必要です。
問7	答え 2 南部鉄器	岩手県の盛岡市や奥州市で生産されている南部鉄器は、江戸時代に茶の湯の釜が作られたのが始まりとされています。この地域は良質な鉄資源や粘土、燃料の木炭に恵まれていたため、鋳物産業が大きく発展しました。1975年には、国によって伝統的工芸品の第1号として指定されています。
問8	答え 4 太平洋側の気温が日本海側より低くなる。要因は、冷涼な北東の風である「やませ」が流れ込むためである。	東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹き込むため、日本海側に比べて8月などの月平均気温が低くなる傾向があります。この冷涼な気候が長く続くと、稲の生育に悪影響を及ぼす冷害が発生する原因となります。
問9	答え 4 奥羽山脈	東北地方の「脊梁（せきりょう）」とも呼ばれ、青森県から福島県を経て栃木県境まで連なる日本最長の山脈です。西側にある出羽山地や、東側にある北上高地と位置関係を区別して覚える必要があります。
問10	答え 1 半導体は小型・軽量で付加価値が高いため、トラックを利用した高速道路による迅速な輸送に適しているから	半導体は「産業のコメ」とも呼ばれ、製品が小さく軽い一方で非常に価格が高い（付加価値が高い）という特徴があります。そのため、船や鉄道による大量輸送よりも、高速道路を利用したトラック輸送によって、必要な時に迅速に製品を運ぶことが重視されます。東北地方では東北自動車道などの高速道路網の整備に伴い、内陸部のインターチェンジ付近への工場進出が相次ぎました。
問11	答え 4 夏の北東風が低温と日照不足をもたらし、稲の生長を妨げるため	「やませ」が吹くと、太平洋側の地域では濃い霧が発生しやすくなります。この霧が日光を遮る「日照不足」と、風そのものが持つ「低温」という2つの要因が重なることで、稲が十分に育たず収穫量が激減する冷害を引き起こします。1980年は特にその影響が顕著だった年として知られています。
問12	答え 3 経済効果	地域の伝統行事が観光の目玉となることで、県外から訪れる人々が宿泊や食事、土産物の購入にお金を使います。これにより、祭りそのものの収益だけでなく、周辺のさまざまな産業に利益が広がる現象を指します。東北地方では、特に青森ねぶた祭や仙台七夕まつりなどの大規模な祭りが、地域経済を支える重要な柱となっています。
問13	答え 2 奥羽山脈	東北地方の中央部を南北に走る奥羽山脈は、日本海側と太平洋側を分ける「脊梁山脈」としての役割を果たしています。地形の断面図で見ると、西側の秋田県側と東側の岩手県側の間に位置する、最も標高の高い部分に該当します。東側に位置する北上高地は、なだらかな地形が特徴であり、断面図の形状が異なります。